

研修名	<b>専門課程 道路構造物保全（管理職級）【集合】</b> （平成26年度～） （平成23～25年度：「道路構造物(管理職級)」）					事務	技術
							○
目的・重点事項	<p>道路構造物の老朽化が急速に進展する中で、維持管理を的確に行うことにより、道路構造物の劣化・損壊に伴う事故を防止するとともに、長寿命化を進めるために必要となる知識の修得及び能力を養成することを目的とする。</p> <p>特に、下記に示すような、管理職級職員が獲得しておくべき道路構造物の維持管理に関する知見の修得及びそれをもとに道路構造物の維持管理に対して的確に判断できる能力の養成を図ることを目的とする。</p> <p>① 道路構造物の点検・診断、評価に関する高度な専門知識の修得          ② 道路構造物の劣化・損壊状況に応じた補修、補強工法の選定に関する高度な専門知識の修得          ③ 道路構造物の劣化・損壊状況に応じた供用可能性を的確に判断するための能力の向上</p> <p>本研修は、道路構造物の維持管理に関する一般的事項は修得済であることを前提としたカリキュラム編成としている。</p>						
対象者	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、道路構造物に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 地方整備局課長補佐、事務所課長、出張所長又はこれらと同等の職にあると認められる者          ② ①の者と同程度以上の能力を有すると認められる者</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	内閣府沖縄 総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	24	1				25	
研修期間	34.0時間 5日間			令和6年 令和6年	7月22日(月)～ 7月26日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(24.5)          ① 道路行政を取り巻く最近の話題、道路橋について(4.0)          ② 橋梁に関するケーススタディ(13.0)          ③ 道路土工、舗装、トンネルに関する留意点(7.5)          2. 課題研究(7.5)(R5年度)          ① コンテナ型セミトレーラが高架橋の桁に衝突し、桁を損傷          ② 大規模地震による伸縮装置の損傷、端横桁のうき、橋台胸壁にひび割れ          ③ 吊り材の破断 ④ 橋脚の被災(沈下)          3. その他(2.0)          入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 34.0</p>						
前年度からの 主な変更点							
担当 国交大・本省	国交大：建設部 建設第二科 (TEL：042-321-0645) 本省：道路局 国道・技術課						
備考	テキスト代(予定)34,000円						